



みんなで育てる高松の子、みんなが育つ高松小学校

たかまつ

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子

●たくましい子

令和3年1月28日
練馬区立高松小学校 校報 No.573
校長 渡邊 万里子
TEL3999-3376
<http://www.takamatsu-e.nerima-ky.ed.jp/>

遠くまで見る、上から見る

副校長 小貫 義智

6年生を担当していた時、授業中のおふざけがなかなか収まらない子がいました。その子にした話です。

「ふざけるのはきみの自由だ。でも中3で受験をする時、困るのもきみ自身だ。その時になって助けを求められても、親も、教師も何もできない。分かると思うけれど、中3から必死に勉強しても、それまでにみんなが積み重ねた分に追いつくことはできないよ。どうするの？」

その子ははっとした表情をしていました。

実は、ここで2つのことに気付けないと「はっ」とできないのです。どんなことかお分かりでしょうか。

1つは「受験までの時間」、もう1つは「集団の中の自分」です。

その子は私に指摘されるまで「今のこと」そして「自分のこと」しか考えていないようでした。そのため、「今が楽しければいい」「自分が楽しければいい」と、ふざけてしまっていたのです。

しかし、おそらく生まれて初めて、時の流れの中で「遠くまで見る」こと、集団の中の自分を「上から見る」ことを知りました。そこで自分を客観的に見て「このままではまずい」と感じて「はっ」としたのだらうと思います。

この話がどれだけ響いたかは分かりませんが、その後、授業中のおふざけは少しずつ収まっていきました。



大人は大変です。仕事に追われ、家事に追われ、毎日があわただしく過ぎていきます。もしかすると、大人である私たち自身も「今さえ」「自分さえ」と思いがちかもしれません。

もちろん、私たちは大人ですから、なんとか帳尻を合わせることもできると思います。

では、そのような姿勢が子供に向けられたらどうでしょうか。大人からの「今さえ」「自分さえ」を跳ね返す力は、子供にはありません。子供自身がそのような見方をするようになってしまいうでしょう。

「子供を育てる」というのは息の長い仕事です。仲間同士の関係はもちろん、私たち大人の態度や言葉一つ一つが積み重なって、影響を与えて、人格が形作られていきます。

子供への接し方や言葉かけは、その子の数十年後を見越したものになっているでしょうか。その子の視野を広げていくものになっているでしょうか。

忙しい日々の中、ちょっと立ち止まって考えてみるのもいいかもしれません。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
朝会(Zoom)				読書月間(3学期)終	校庭 - 校庭 -	校庭 - 校庭 -
校庭 - 図書 -	校庭 - 図書 -	校庭 - 図書 -	校庭 - 図書 -	校庭 - 図書 -	図書 -	図書 -
8	9	10	11	12	13	14
朝会(Zoom)	新1年生保護者会		建国記念の日		土曜授業日	学校公開
避難訓練					校庭 14:00	校庭 -
校庭 15:30 図書 -	校庭 - 図書 -	校庭 14:00 図書 -	校庭 - 図書 -	校庭 15:00 図書 -	図書 -	図書 -
15	16	17	18	19	20	21
朝会(Zoom)	兄弟学年遊び	クラブ(5校時)	安全指導			
			兄弟学年遊び		校庭 -	校庭 -
校庭 15:30 図書 -	校庭 15:30 図書 -	校庭 15:00 図書 -	校庭 15:30 図書 -	校庭 15:00 図書 -	図書 -	図書 -
22	23	24	25	26	27	28
朝会(Zoom)	天皇誕生日	委員会活動(5校時)		保護者会(5・6年)	土曜授業日	
					校庭 14:00	校庭 -
校庭 15:30 図書 -	校庭 - 図書 -	校庭 15:00 図書 -	校庭 15:30 図書 -	校庭 15:00 図書 -	図書 -	図書 -

緊急事態宣言が継続した場合は、学校公開、校庭開放とも中止になります。

また、それ以外の予定についても変更する場合があります。その際にはメールなどでお知らせします。

クラブ活動から

この1年間、こんな活動をしてきました・・・

球技

ボールを使って運動をしています。上手い、下手関係なく協力して活動します。 内田 諒

自然科学

実験をしたり、予想を立てたりして楽しめるクラブです。ぜひ来てください！ 桐山 夏姫

パソコン

プログラミングをしたり、カレンダーを作ったりしています。将来に役立ちます。 高瀬 怜桜

料理

月ごとに決めたテーマのレシピを研究します。調べたことを画用紙にまとめ、本を作っています。 酒井 羽奏

マンガ

自分の好きな漫画やオリジナルの絵を自由に描くことができます。自分が好きな漫画を持って来て描くことができます。 吉野 奏

バスケットボール

おもに練習や試合をします。ぼくも初心者ですが楽しめているので、ぜひ来てください。 井塚 裕

手芸

各自、材料を持参し本や友達の作品を参考にしながらみんなで楽しく制作しています。 中村 碧

工作

一人一人が作りたいものを自由に制作できるクラブです。自分で工夫して楽しく活動しています。 伊藤 莉唯

バドミントン

チームが分かれているため、いっぱい順番が来て、自分たちで自由に活動でき、楽しいです。 木村 太一

音楽

自分たちが演奏したい曲をみんなで選び、色々な楽器を使って一緒に合奏することができます。 岩本 奏

卓球

ルール説明や自由戦、トーナメント戦をしています。どんな人でも気軽に楽しめますよ。 鈴木 渉太

ゲーム

オセロ、将棋、トランプなどのゲームで対戦します。新しいカードゲームもできます。 吉本 真世

映画

シーン・カット・オマージュなど色々なテーマで映画を分析し、自作映画に挑戦します。 稲垣 優斗

ダンス

好きな曲を決め、動画を見ながら練習をします。その後、ダンスを撮影しています。 橋本 和希

代表委員の活動を振り返って

六年生になって二回目の代表委員でした。今年、コロナの影響で年に一回の高小フェスティバルが、例年よりも制限があるものになってしまいました。しかし、責任をもって活動できたので良かったです。(6-1 飯野 匡祐)

あいさつ運動をやった時に、マスクをしていてもみんながちゃんと挨拶をしてくれました。それを見て、私ももっと頑張りたいと思いました。マスクを着けた挨拶運動。新しい経験ができて良かったです。(6-1 橋本 茉音)

一年間、委員長を務めて、とてもやりがいを感じました。今年、「クリーン運動」という新たな取り組みを行いました。自分たちで考えた企画を全員が協力して行っていたことが心に残りました。(6-2 山内 雄斗)

私は、小学校生活で今年初めて代表委員になりました。三年生のころから「なりたい」と思って手を挙げていたのですが、ついになることができました。これからもいろいろなことに挑戦していきたいです。(6-2 渡邊 理茉)

代表委員会の話し合いでは、三年生から六年生まで学年関係なく、みんな自分の意見を言っていたので仲が深まった感じがして良かったです。小学校生活で思い出に残る良い経験ができたと思います。(6-3 木村 太一)

展覧会のスローガン決めの時、案を出し合っ一つのスローガンができました。スローガン通り、花が咲いているようなとてもきれいな展覧会になっていたのも、一生懸命やった成果が出て嬉しかったです。(6-3 野口 佑果)

2月の生活目標

寒さに負けず生活しよう

大寒が過ぎ、ますます寒さが厳しいこのごろです。学校ではエアコンを上手に使い、教室には湿度を上げるために加湿器をつけ、換気、手洗い、うがい、手指消毒をこまめにするなど、感染症の予防に努めながら生活しています。寒さや、新型コロナウイルスに負けず、休み時間は、感染予防に気を付けながら、工夫して遊んでいます。外遊びでは、個人で縄跳びの練習をする子供たちの姿が見られます。学校でも、ご家庭でも、部屋の中だけで過ごさず外遊びをして、寒さに負けない体づくりに取り組んでいきたいものです。

(生活指導委員会 白川 由賀)